

令和 5 年度 事前評価書要旨

対 象 事 業 名	横浜市工業用水道強靱化事業
1 . 事 業 の 目 的	
施設直下、給水の耐震対策として、横浜市工業用水道に、耐震性を高めることにより、地震発生時の被害を軽減し、市民の安全と生活の安定を図る。また、水道の強靱化により、災害時の復旧に備える。事業の概要は、横浜市工業用水道強靱化事業の概要書に示す。	
2 . 事 業 の 必 要 性	
横浜市工業用水道は、市内の工業用水を供給する重要な施設である。しかし、老朽化が進み、耐震性が低く、災害時の被害が拡大する恐れがある。また、水道の強靱化により、災害時の復旧に備える必要がある。事業の必要性は、横浜市工業用水道強靱化事業の必要性に示す。	
3 . 効 果 と コ ス ト と の 関 係 に 関 す る 分 析	
A . 総 便 益 ; 32.50 億 円 B . 総 費 用 ; 15.16 億 円 費用 便 益 比 ; 2.14 (A / B)	
4 . 評 価 結 果	
事業の概要は、横浜市工業用水道強靱化事業の概要書に示す。事業の目的は、耐震性を高めることにより、地震発生時の被害を軽減し、市民の安全と生活の安定を図る。事業の必要性は、横浜市工業用水道強靱化事業の必要性に示す。事業の効果を分析し、費用対効果を確認する。事業の成果は、横浜市工業用水道強靱化事業の成果に示す。	